

加西市議会だより

No.185

11

令和7(2025)年

出席議員数
12
発議時間
現在時間 11:17

令和6 年度決算9 議案を認定 (P2～3)

- 9月定例会
- ・ 議案審議レポート (P4～5)
 - ・ 議決結果 (P6)
 - ・ 一般質問 (P7～13)

第2回加西こども議会

第2回加西こども議会開催！(P14～15)
～こどもの思いが届いた一日～

令和 6 年度決算 9 議案を認定

歳 入 266 億 4,944 万円

歳 出 263 億 7,374 万円

翌年度繰越財源 5,724 万円

実質収支は 2 億 1,846 万円の黒字

議案第 62 号 令和 6 年度加西市一般会計
の決算認定について

質 疑

防犯カメラ・防犯灯

問 防犯カメラの補助件数は。
また、防犯灯の設置数は。



答 防犯カメラは 12 自治会に
補助し、防犯灯は 163 灯設置しました。防犯灯は
自治会から要望を頂ければ、順次設置していきます。

医師確保奨学金

問 医師確保奨学金貸付制度の現状
は。



答 現在 14 名に貸付けしています。
令和 5 年度は 1 名、6 年度は 9
名（うち 1 名は辞退）、7 年度は 5 名
の申込みがありました。

sora かさい来館者

問 sora かさいは順調ではあるが、
修学旅行生が減っている。ど
のような対策を講じているのか。



答 京都や滋賀に営業をかけていますが、さらに北陸
もターゲットにしていこうと考えています。

個人市民税

問 個人市民税は令和 5 年度より 1 億 8,800 万円余り
減って約 19 億 6,000 万円となっている。定額減税
による減収額はいくらなのか。

答 約 1 億 7,000 万円が定額減税による減収分です。

問 人口が減っていく中で、個人市民税はどのように
推移すると見込んでいるのか。

答 人口減少や少子高齢化による労働人口減少の影響
が懸念されますが、給与上昇や定年延長による労働
人口の維持などを考慮すると、個人市民税収入は横ば
い状態が続くのではないかと見込んでいます。

不登校支援

問 不登校支援について、フリースクールの先生方の
研修やスキルアップの取組は。

答 フリースクール閉室日や夏季休業中の研修講座、
全県で行われている研修に参加しています。

新ごみ処理施設への対応

問 新ごみ処理施設ではプラスチックは分別回収とな
るが、どのように進めるのか。

答 先行して分別回収している加東市の状況を踏まえ、
小野市、加東市と協調して取り組んでいきます。

敬老月間ふるさと芸能大会

問 事業費に対して参加人数が少なく、
費用対効果は低いのではないか。



答 シニアクラブ連合会に加入されている単位シニア
クラブ数が減り、参加人数が減少しています。高
齢者が一堂に会する場は必要であり、集える場づくりに
引き続き取り組んでいきます。

産後ケアお試し券

問 産後ケアお試し券配布後の利
用率に変化はあったのか。



答 お試し券利用後に実際の利用につながった方は多
くあります。令和 7 年度から県下の産後ケア施設
を利用できる環境が整っており、新生児訪問の際などに
利用の案内に努めていきます。

都市公園の維持管理

問 ハイッ第 2 公園は、鹿のふん
が放置されている。適正な管
理ができているのか。



答 鹿のふんを長年放置していた現状もあり、引き続
き鹿の侵入対策について検討していきます。

地域通貨ねっぴ〜 Pay

問 利用額 5 億 1,000 万円、キャンペーン実績額 3,670
万円をどのように評価しているのか。

答 キャンペーン頼みとなっている状況であり、日常的
に利用される工夫、利用できる店舗を増やすなど
効率的な運用を検討していきます。

討 論

なし

議決結果

全会一致で原案認定

基金を有効活用して 国保加入者へ還元を

議案第 63 号 令和 6 年度加西市国民健康
保険特別会計の決算認定に
ついて

質 疑

問 今後の基金の活用について。

答 県下の保険料水準が統一される令和 12 年度以降は、
基金を活用した保険料の引下げはできません。保
健事業での活用など、他市の状況も見ながら検討します。

討 論

なし

議決結果

全会一致で原案認定



介護人材不足がサービス提供に影響 人材確保に向けた取組を

議案第 64 号 令和 6 年度加西市介護保険特
別会計の決算認定について

質 疑

問 介護人材不足による介護保険サービス提供への影
響と人材確保に向けた取組は。

答 介護人材不足により、事業所が閉鎖するケースや
十分な受入れができない状況が出てきています。
人材確保については、社会福祉法人連絡協議会への委託
事業として、市内事業所での大学生のインターンシップ
を実施しています。

討 論

なし

議決結果

全会一致で原案認定



収益的収支は 1 億 3,888 万円の純損失

議案第 68 号 令和 6 年度加西市水道事業
会計の決算認定について

質 疑

問 今後の基本料金の減免や収支見通しはどうか。

答 基本料金の減免については、一般会計からの繰入
れも考慮し、市民生活や経済状況等を見ながら検
討していきます。収支については、令和 7 年度末で市川
町からの給水が停止するため、赤字は解消されていくと
考えますが、給水施設の撤去等の費用負担があるため、
収支均衡までには少し期間を要する見込みです。

討 論

なし

議決結果

全会一致で原案認定



収益的収支は 6 億 8,246 万円の純損失

議案第 70 号 令和 6 年度加西市病院事業
会計の決算認定について

質 疑

問 医業収益が減少していることについて、どのように
分析しているのか。

答 外来収益の減少は、外科、泌尿器科、産婦人科の
医師減少による患者の減、外科、整形外科の外来
手術の減が主な要因です。入院収益の減少は、外来患者
の減が入院患者の減につながっていると考えます。

討 論

なし

議決結果

全会一致で原案認定



議案審議レポート

※ 議案は、本会議での質疑の後、所管の常任委員会に付託して慎重に審議しました。
主な議案と審議の経過について紹介します。

空家等の急迫した危険を回避

議案第 51 号 加西市空家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

概要 市民の生命、身体又は財産を保護するため、空家等の急迫した危険を回避する必要があるときに行政が対応できるよう改正するもの。

- ・老朽化した空家等の急迫した危険を回避する必要があるときであって、条例の規定に基づく措置を取る時間的余裕がないと認められるときは、市長が必要最小限の応急措置を講じることができる。
- ・応急措置に要した費用は、当該空家等の所有者等から徴収することができる。

質疑

問 空家の所有者が不明かつ緊急的に措置を講じる必要がある場合の対応は。

答 本来は所有者が対応すべきものですが、市民の安全を確保することを最優先に必要最小限の対応を行政が行います。

問 条例を改正する必要性について。

答 危険空家による相談が増加していますが、調査を進める上で相続放棄されているなど、現在の条例では対応できないものがあります。倒壊や屋根の崩落の危険も迫っていることから、条例を改正し緊急に対応できるようにするものです。

討論

なし

議決結果

全会一致で原案可決



固定資産税第 1 期の納期を 5 月 1 日から同月 31 日まで に変更など

議案第 53 号 加西市税条例の一部を改正する条例の制定について

概要 地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律が令和 7 年 3 月 31 日に公布されたことに伴い、加西市税条例の一部を改正するもの。

(1) 公示送達の方法

インターネットを利用し、公示事項を不特定多数の者が閲覧できる状態に置く措置を取るなど。

(2) 特定親族特別控除の創設等に伴う改正

19 歳以上 23 歳未満の特定扶養親族について、扶養基準を給与収入 103 万円以下から 123 万円以下に引き上げるとともに、給与収入 123 万円超 188 万円以下である場合は、特定親族特別控除の対象とする。(令和 8 年 1 月 1 日施行)

(3) 固定資産税の納期の変更

固定資産税第 1 期の納期を「4 月 1 日から同月 30 日まで」から「5 月 1 日から同月 31 日まで」に変更する。(令和 8 年 4 月 1 日施行)

(4) 加熱式たばこの市たばこ税の課税標準の特例

重量のみで換算する課税方式に見直すなど。(令和 8 年 4 月 1 日施行)

質疑

問 扶養控除の収入要件の見直しや特定親族特別控除が創設された場合の市税収入への影響額について。

答 令和 6 年度の課税状況を基に試算すると、扶養控除の収入要件が 103 万円から 123 万円に見直されることによる対象は 25 名で、67 万 5,000 円の減収となります。また、特定親族特別控除の創設による対象は 115 名で、240 万 7,800 円の減収となります。対象者は合わせて 140 名となり、減収額は 308 万 2,800 円です。

討論

なし

議決結果

全会一致で原案可決

「繁昌町国道 372 号沿線 第 2 期地区」の地区計画を決定

概要 国道 372 号沿線に位置し、利便性の高い本地区において、民間事業者による産業団地整備を可能とし、新たな産業用地として事業所の集積を図る「繁昌町国道 372 号沿線第 2 期地区」の地区計画を決定するもの。

質 疑

問 新たに追加される「繁昌町国道 372 号沿線第 2 期地区」の開発方法は。

答 北側の中工区、南側の南工区の開発はそれぞれ別の開発事業者により、土地の買収や造成、企業誘致、

議案第 55 号 加西市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について

道路や下水道工事などが行われることとなりますが、進出企業や区画など詳細な内容はまだ決定していません。

討 論

なし

議決結果

全会一致で原案可決



(仮称) 総合運動防災公園の 調査測量及び市民ゴルフ大会 等の委託料を削除して可決

質 疑

(仮称) 総合運動防災公園事業 3,500 万円の増

問 調査測量委託料の増額内容は。

答 (仮称) 総合運動防災公園整備予定地における土地の正確な位置、形状、面積、高さを計測するとともに、必要な土量計算を行います。

社会体育振興連携事業 330 万円の増

問 委託料の増額内容と目的は。

答 ゴルフを通じた市民の健康増進や生涯スポーツの振興、参加者同士の親睦を深めるため、市民ゴルフ交流大会や小学生ゴルフ体験会を開催するとともに、オリジナル PR グッズを作成する予定です。

高齢者移動支援施策 952 万円の増

問 高齢者のタクシー券交付事業の改正内容は。

答 65 歳以上の運転免許証自主返納者及び 75 歳以上の運転免許証を持っていない方を対象に、乗降地のいずれかが加西市内であるタクシー利用に係る利用金額の半額（2,000 円を上限）を補助します。

※ 以上のような質疑があり、本会議最終日に修正案が提出されました。

議案第 57 号 令和 7 年度加西市一般会計補正予算（第 2 号）について

(修正案の内容)

社会体育振興連携事業委託料 330 万円及び総合運動防災公園の調査測量委託料 3,500 万円を削除するもの。

(修正の主な理由)

- ・社会体育振興連携事業委託料は、加西市ゴルフ協会に事業を委託しようとするものだが、事業の内容・目的・効果等について市民の十分な理解と納得が得られていない。また、委託料での支出についても疑義が残る。
- ・総合運動防災公園整備事業については、令和 7 年 8 月に「基本構想・基本計画」が策定されたが、市民から寄せられるのは、施設の必要性を疑問視する声や、将来の加西市の財政を不安視する声ばかりである。

討 論

原案に賛成・修正案に反対

- ・ゴルフの振興は社会体育の推進だけでなく、産業振興や観光促進にもつながり、また、ゴルフ場利用税交付金が約 7,000 万円と税収も大きく、今後の維持拡充を期待する。（本会議）

原案に反対・修正案に賛成

- ・市民から総合運動防災公園の施設の必要性を疑問視する声や、財政に対する不安の声は日増しに強くなり、いまだに収まっておらず、到底納得いただけるものではない。市民の厳しい声に対してもっと丁寧に説明し、議論を重ねるべきである。（本会議）

議決結果

賛成 10、反対 4 の賛成多数で修正案が可決された後、全会一致で修正部分を除く原案可決

第 314 回 令和 7 年 9 月定例会 議決結果一覧

賛否の分かれた議案（採決順に掲載）

○…賛成 ×…反対

議 案	大前裕也	北川克則	西脇親	高橋佐代子	下江一将	橋本真由美	佐伯欣子	高見博道	丸岡弘満	田井真一	土本昌幸	森元清蔵	森田博美	中右憲利	深田照明	議決結果
議案第 48 号 監査委員の選任につき同意を求めることについて	欠席	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	議長	○	原案同意 (賛 8、反 5)
議案第 57 号 修正案 令和 7 年度加西市一般会計補正予算（第 2 号）に対する修正動議	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	議長	×	修正案可決 (賛 10、反 4)

全会一致で同意、可決、認定した議案

- 議 案 第 49 号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 議 案 第 50 号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
- 議 案 第 51 号 加西市空家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議 案 第 52 号 職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
- 議 案 第 53 号 加西市税条例の一部を改正する条例の制定について
- 議 案 第 54 号 加西市障害福祉サービス事業所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議 案 第 55 号 加西市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議 案 第 56 号 加西市立北条中学校外 3 校体育館空調設備整備工事請負契約の締結について
- 議 案 第 57 号 (修正部分以外) 令和 7 年度加西市一般会計補正予算（第 2 号）について ※
- 議 案 第 58 号 令和 7 年度加西市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）について
- 議 案 第 59 号 令和 7 年度加西市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）について
- 議 案 第 60 号 令和 7 年度加西市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）について
- 議 案 第 61 号 令和 7 年度加西市病院事業会計補正予算（第 1 号）について
- 議 案 第 62 号 令和 6 年度加西市一般会計の決算認定について
- 議 案 第 63 号 令和 6 年度加西市国民健康保険特別会計の決算認定について
- 議 案 第 64 号 令和 6 年度加西市介護保険特別会計の決算認定について
- 議 案 第 65 号 令和 6 年度加西市後期高齢者医療特別会計の決算認定について
- 議 案 第 66 号 令和 6 年度加西市公園墓地整備事業特別会計の決算認定について
- 議 案 第 67 号 令和 6 年度加西市産業団地整備事業特別会計の決算認定について
- 議 案 第 68 号 令和 6 年度加西市水道事業会計の決算認定について
- 議 案 第 69 号 令和 6 年度加西市下水道事業会計の決算認定について
- 議 案 第 70 号 令和 6 年度加西市病院事業会計の決算認定について

※ 議案第 57 号の修正案が可決されたため、修正部分を除く他の原案について採決を行い、全会一致で可決しました。



西脇 親 議員
(改革未来・自民の風)
・加西市民の会



政策決定過程は正しく行われているのか

問 政策形成の進め方、手順は。

答 総合計画及びその実施計画である行財政改革プランに基づき、市が目指す将来像や費用対効果を鑑みながら各種取組を推進しています。効果的な市政運営のため、PDCA サイクルの考え方を取り入れ、加西市総合政策審議会を毎年度開催し、評価・検証とフィードバックを行っています。

問 政策決定があまりにも早急過ぎないか。

答 行政課題は多岐にわたるため、限りある財源を最も効

果的に活用できるよう、行財政改革プランに基づき事業の取捨選択とともに、施政方針や総合計画の目標達成に最も効果的かつ実効性の高い事業を選択しています。一方、市長の政策ビジョンに基づく大型建設事業は、その重要性和緊急性から、通常の投資的経費の上限額とは異なる投資枠として位置づけ、優先的に取り組んでいます。

問 政策を決定するのは誰なのか。

答 政策決定のプロセスは、庁内で事業の実施計画のヒアリング・査定を行い、市長が最終決定します。特に大型建設事業は市長の強いリーダーシップの下に政策決定のプロセスを進め、事業担当課からの事業実施計画の要求に基づき事業が決定されます。

問 市長の声で順番が変わるといことは。

答 (市長) 政策決定は市長が全部決められるものではありません。方向性は示しますが、各部署がその方向性に基づいて立案し、進めます。

問 EBPM (エビデンスに基づく政策立案) が必要であると考えるが、現状は。

答 OJT (職場内教育) を磨き続けることが職員の企画立案、実行能力の開発と育成には不可欠です。客観的な評価から得られた知見を庁内で共有し、今後の政策に生かすことで職員一人一人の政策形成能力を高め、未来に向けた効果的なまちづくりを着実に進めていきたいと考えます。

■その他の質問項目

- ・災害対応について
- ・オークタウン加西のあり方



深田 照明 議員
(加西市民クラブ)



県立フラワーセンターの現状と道の駅構想について

問 昭和 51 年 4 月開園後の来場者の推移は。

答 年間来場者のピークは平成 4 年の 61 万 8,484 人です。直近では令和 4 年度 23 万 4,000 人、5 年度 20 万 8,000 人、6 年度 19 万 5,000 人となり、令和 7 年 4 月は 4 万 7,620 人、5 月 2 万 8,875 人、6 月 8,950 人となっています。6 月は昨年度同月比で 66.1% と大幅に減少しています。

問 今年 5 月に来場者の楽しみでもあった園内のレストラ

ン、大温室内の軽食店、南入口のテイクアウトカフェ、ギフトショップの 4 店舗が一度に閉鎖された理由と現状は。

答 民間事業者が 4 店舗を一括して請け負っていましたが、県との条件が折り合わずに撤退されました。現在県において次の事業者を探している状況です。

問 市としてフラワーセンターの必要性和役割をどう考えているのか。

答 フラワーセンターは約 4,500 種の植物を収集栽培し、四季折々の花々を展示して来園者に植物の多様性や美しさを伝えるなど普及啓発を行うとともに、園芸や植物の育て方に関する相談、植物に関する専門的な情報を提供す

る役割があります。また、加西市の観光資源として地域の経済活動を活性化させる役割があり、必要性は高いと考えます。

問 フラワーセンターを「花に囲まれた道の駅」として、花の観賞や散策、古代鏡展示館の活用促進、加西市の野菜・物産直売所設置により多くの人が集まる観光拠点にしてはどうか。

答 道の駅は大きな観光拠点になり、地元特産品等を販売する機会が増え、地元雇用も図られて地域の経済活性化につながる可能性はあると考えます。しかし、費用対効果を含めて運営維持が厳しいため、現段階では市が主体となって提案することは考えていません。



田井 真一 議員
(改革未来・自民の風)
・加西市民の会



夏季スクールバスの評価と課題 ～改善に向けて～

事業評価は

問 熱中症対策として今年度スタートしたこの事業をどのように評価されているのか。

答 猛暑が続く中、実施できてよかったと思っています。テレビニュースに取り上げられるなど、全国的に注目された取組として評価をいただいています。

通学距離 3km 以上とした理由は

問 乗車対象児童を、学校から 3km 以上（小学校統廃合に伴う基準は 2km 以上にもかかわらず）とした理由は。

答 3km 以上での対象児童が 108 名に対し、2km 以上では 400 名以上となり、さらに 10 台程度のバスと運転手が必要となり、その確保が非常に厳しいため、この基準で運用することとしました。

課題の「応急措置」を

問 同一自治会内で乗れる児童と乗れない児童が生じ、それが「コミュニティの分断」を招いた。これは「地域の出血」である。止血の「応急措置」を提案したが、実行してもらえなかった。教育長の見解は。

答（教育長）いろいろ検討しましたが、いい案が浮かばず結果的に意に沿えない形となってしまう申し訳なく思っています。

来年度の方針は

問 今年度の課題を踏まえた来年度の夏季スクールバス運行方針は。

答（教育長）次年度以降については、バスと運転手の確保の課題もありますが、学校から 2km 以上の児童を対象にしたいと考えています。

学校統廃合に伴う運行方針は

問 泉統合小学校区では、令和 8 年度から 2km 以上はスクールバス通学となるが、下里統合小学校区は 2 年間、九会統合小学校区は 4 年間、夏季以外は遠距離でもスクールバス通学ができない。市内児童間の公平性を欠くのでは。

答（教育長）財政的な課題もありますが、教育委員会としては、市内全ての小学校については、令和 9 年度には 2km 以上の児童を対象にスクールバスを運行したいと考えています。

■その他の質問項目

・播磨看護専門学校の課題



高見 博道 議員
(令和新風加西)



統合小学校のワッシュイスクールと見守り隊について

問 現在、泉小学校にはワッシュイスクールはないが、ほかの小学校では、ワッシュイスクール協力員である地域の方が毎日のように学校に足を運び、子供たちの応援をしている。また、地域見守り隊という形で通学時の見守り活動をされている。これらの活動は統合後はどうなるのか。

答 見守り隊については、これまで徒歩通学での見守りをお願いしていましたが、これからスクールバスに移行するに当た

り、各乗降場所での安全な乗り降りができるよう、引き続き見守りをお願いしたいと考えています。9 月の区長会を通じて周知していく予定です。

ワッシュイスクールについては、現在、泉小学校では登録がありません。ほかの小学校では登録はありますが、旧の小学校区を超えたその地域のつながりや活動、今後の在り方も含めて、新たな仕組みを検討していく必要があると考えています。地域での学校の応援団的な組織を統合小学校において立ち上げていくようなことを、現在、校長とともに考えているところです。詳しいことが決まり次第、地域の方に説明させていただく予定です。

意見 今後スクールバスを運行する際には、先生方はバスに同乗される予定はないと聞いている。地域の方が一緒にバスに乗って登校され、しばらく学校で過ごされた後、ワッシュイスクールに来られた地元の方と一緒に帰るということは考えられないか。何か児童の手助けになってもらえるとありがたいと思っている。いろいろ問題はあと思うが、検討していただきたい。

■その他の質問項目

・加西統合中学校について
・加西インター産業団地について
・加西市の異常気象への対策について



高橋市長の政治姿勢について



橋本 真由美 議員
(清流会・かさいを育む会)

市長のハラスメント行為の 考え方、捉え方

問 市長への手紙について担当課は市の不備を認め、市長の暴言の理由が無くなったが、謝罪も撤回もないようなやり方で行政が信頼されると考えるのか。

答 (市長) 市長への手紙に回答がなければ、なぜ一言、返事が返ってこないのかと苦情を頂いていれば済んでいた話です。

市民の意見収集の方法

問 これからのタウンミーティングの在り方は。

答 各自治会やふるさと創造会議に対して市政の状況を伝え、地域課題や意見要望を聞く場として、区長を中心に各町二、三人の参加をお願いしており、今後も継続したいと考えています。

問 地区の若者や子育て世代の声も区長が拾わなければならないが、区長の負担の検討は。

答 自治会内における各団体をまとめ、自治会のことを1番御存じなのは区長であるという認識により今の形態で続けたいと考えています。

問 市長への手紙のルールは。どの程度のやり取りになるのか。

答 一度の回答で解決せず、納得がいけない場合は、再度視点を変えて新たな御意見を頂くなど、手紙のやり取りは一度に限定せず受付し、対応していきます。

問 市民に安心してもらえる市政の実現に向けて、どのように取り組むのか。

答 タウンミーティングや審議会、パブリックコメント、団体との意見交換、市長への手紙、窓口対応など様々な場を活用して市民の声を把握しようと努めています。様々な方法を組み合わせることにより、より多くの市民が参加しやすくなると考えます。

要望 本来のタウンミーティングに戻し、タウンミーティングはどの世代にも広く、できるだけ多くの方に来てもらい、市民の生の声を直接聞いて、しっかり未来を見据え市民のために市政を進めていただきたい。

■その他の質問事項

- ・ ハラスメントへの取り組み方



市長の行政執行を問う ④



森田 博美 議員
(清流会・かさいを育む会)

問 市長から議会への申入れ書は、どのように協議され、どのような意図があるのか。副市長は内容を確認されたのか。

答 (副市長) 6月議会の質問の状況を踏まえ、議会での発言は可能な限り事実確認を行っていただき、建設的な議論に向けて配慮いただきたいとの趣旨で作成したものです。また、内容については確認しています。

問 申入れ書を作成するときに、市長の暴言については話が出たのか。暴言問題をこのまま放

置することがいいことなのかどうか協議はあったのか。

答 (副市長) 市長の発言に至る考えや認識については共有しており、今回の原因が何であるかも十分理解しています。ただ、伝え方については、もう少し穏やかな表現もあったのではないかと考えています。今後は市長と十分に協議しながら対応していきたいと思っています。

問 市長に猛省を求める決議案に反対した議員からも、けじめをつけるべき、謝罪を求めるべきという意見が出ている。間違いを正さなければ本当の解決にならない。反省して謝罪して撤回しないのか。

答 (市長) 原因があって結果があるわけで、原因を止めてからの話だと思っています。議員

の質問は公の場での非常に重たいものです。一度うわさが広がると私の信用失墜のみならず加西市の信用失墜にもなるので、もう少し慎重に質問いただきたいというのが私の本意です。ただ、少し言葉を荒げたことは反省していますと議長に伝え、議員の皆さんにも伝わったと思っています。そのお伝えしたとおりの内容です。

意見 そうであるならば素直になって謝つたらいい。どっちが先かという問題にすり替えていく市長の受け止め方や対応が事を荒立てているのは間違いない。暴言問題については、市長がやるべきけじめであり、どこかでけじめをつけるべきである。

■その他の質問事項

- ・ タウンミーティングについて
- ・ 監査委員の審査意見について



森元 清蔵 議員
(清流会・かさいを育む会)

スクールバスの運行計画について



問 令和 8 年 4 月統合の泉小学校の登下校のスクールバスの運行体制は。

答 スクールバス 5 台のうち、中型バス 2 台を直営で、小型バス 2 台、ワゴン車 1 台の 3 台を委託で運行します。

問 直営と委託に分かれた理由は。

答 校区の範囲が広いため多くのバスを走らすこととなりますが、自前のバスを持つと運行時間以外にも活用できて小回りが利くため、直営と委託の両方で運行します。

問 運転手の確保は。

答 運転手は大型 1 種免許が必要です。運転、運行を委託する車両は委託先が運転手を確保します。直営バス 2 台の運転手は、若干名を雇用する予定です。

問 添乗員が常時必要ではないか。

答 バス通学に慣れるまでの間は、教員等の添乗を想定していますが、それ以降は基本的には添乗なしで運行したいと考えています。地域の見守り等の支援も頂きながら、今後進めていきます。

問 スクールバスの運行費用は。

答 年間で 3,600 万円を見込んでいます。

問 今後の小中学校の統合後のスクールバスの運行計画は。

答 統合中学校は、令和 10 年 4 月からスクールバスを運行します。自宅から中学校までの距離が 4km 以上の生徒が対象です。小学校は、統合しない小学校も含めて全小学校で、令和 9 年度より 2km 以上の児童を対象にスクールバスを運行する計画です。

問 市全体のスクールバス運行体制は。

答 直営と委託の両方を合わせた運行を考えています。車両は原則購入し、直営の場合は市が運転手を採用します。

問 スクールバスの有効利用は。

答 通学時間外の午前 9 時から午後 2 時頃までは、小学校や中学校の校外学習やこども園の遠足などに活用していきたいと考えています。



下江 一将 議員
(清流会・かさいを育む会)

子供を預けやすい環境づくりについて



ファミリー・サポート・センター事業

問 会員数が微減している。制度や利用の流れが分かりにくいとの声があるが、ホームページ等の改善はできないか。

答 協力会員の減少によりホームページへの詳細な掲載を中止し、利用の際の面会で丁寧に説明しています。今後は掲載を検討するとともに、窓口での説明も積極的に実施したいと考えます。

問 オンラインフォームでの予約システムを導入しては。

答 保護者世代には SNS の活用が非常に有効と考えますの

で、今後検討していきます。

問 利用に対する不安軽減のため、協力会員の匿名プロフィールを公開できないか。

答 相互支援のボランティア事業として、サポートを受けたい方、協力したい方とも登録をお願いしていることから、公開は趣旨に反することや、会員登録をためられる可能性があると考えます。職員によるマッチングや事前面会を通じて、安心して利用ができるよう努めています。

病児・病後児保育

問 定員 5 名で対応できているか。

答 感染流行期は定員を超える利用希望もありますが、年間では定員内に収まっています。

問 利用を断るケースを例示できないか。

答 同じ疾患でも重症であればお預かりできないなど、かえって保護者の混乱を招く恐れがあります。丁寧な説明や事前登録を通じ、スムーズに利用できるような PR に努めます。

こども園の当日預かり

問 当日預かりはどの程度対応が可能か。

答 公立こども園ではできるだけ早めの連絡をお願いしていますが、緊急時は当日の申入れもできる限り受け入れています。

最適な支援サービスの提供に向けて

問 分かりやすい情報発信が必要ではないか。

答 SNS の活用のほか、訪問や健診の状況等により必要なサービスをお勧めするなど、子育て支援情報を分かりやすく届け、必要なサービスを気兼ねなく利用できるような PR 方法を検討します。



佐伯 欣子 議員
(清流会・かさいを育む会)



丁寧な説明と議論を！総合運動防災公園事業

問 名称に防災がついた理由は。

答 防衛省の補助金の活用も検討し、地域の防災拠点としても整備を進める方針です。

問 市内の防災機能施設の考え方は。南北が分断された場合、北部の防災拠点の必要性は。

答 (市長) 加西市の面積は南北に分けるほどではなく、一、二か所確保できればと考えます。

令和 6 年度監査委員意見書から

問 各施設ごとの事業費は。また、いつ明示されるのか。

答 事業費約 94 億円の内訳は、陸上競技場 26 億円、多目的グラウンド 12 億 2,000 万円、総合体育館 53 億 8,000 万円、駐車場 1 億 7,000 万円です。現在の計画段階での明示は考えていませんが、今後示していく予定です。

問 陸上競技場及び体育館の事業費は、観客席の規模に大きく左右される。基本計画の観客席数の根拠は。

答 陸上競技場は観覧席 500、周辺に 1,000、全体で 1,500 席程度を確保します。総合体育館は他市の類似施設を参考に、2 階に固定席 1,500、大会の開催の際に仮設席 1,500 程度を追加できるメインアリーナを整備し、全体で 3,000 席程度を確保する予定です。

問 プロ競技を含む大会等の誘致を前提として多くの観客

席を設ける必要があるなら、誘致を想定する大会規模や年間利用回数などを具体的に示し、妥当性について十分議論すべきでは。

答 地区大会以上の規模の大会を年 10 回程度実施するほか、プロスポーツチームの試合や地域住民参加のイベント、スポーツ教室等を開催することにより、年間利用回数をさらに向上させることが望ましいと考えます。

問 総合運動防災公園の整備については、事業を急ぐあまり対応が後手に回っていること、そして議論が不十分だということが問題である。十分に議論されないまま整備が進むことは危険と思うが、どうお考えか。

答 今後、具体的な設計に入る段階で、さらに皆様とよく相談しながら、丁寧に進めていきたいと考えます。



土本 昌幸 議員
(公明党)



安全・安心のまちづくり (防災力向上)

問 防災訓練の必要性について 2 点お聞きします。

1 点目は、大規模訓練の必要性についてです。大災害が発生した場合は、消防や警察、自衛隊、行政等の連携した対応や、近隣市への支援が想定されるため、定期的な訓練が必要ではないかと考えます。計画を含めて答弁を求めます。

また、建設中の附属棟が完成すれば防災センターとしての新たな取組も考えられます。防災力の向上は重要なテーマですので、答弁を求めます。

答 災害支援で中枢を担う消防、警察、自衛隊との連携は非常に大切であると認識しています。本年 10 月 4 日に鶴野飛行場跡において北播磨地域合同防災訓練を実施し、消防及び警察、自衛隊による道路啓開訓練や救護訓練などを予定しています。また、地元住民の参加も予定しており、防災意識の向上に努めます。

今後の展開としては、附属棟新築に伴う、災害対策本部での図上訓練を検討しています。

問 2 点目は、校区や地区単位の訓練についてです。規模が小さければ地域特有の問題が明確になり、その点について、地域の皆さんの理解から対応策も考えられます。以前は小学校単位での訓練もありましたが、自治会単位

の訓練も必要ではないかと考えますので、答弁を求めます。

答 校区単位の訓練としては、社会福祉協議会と連携して、校区はつらつ委員会の研修のテーマとして防災に取り組んでいただき、要支援者の救助に関する図上訓練等に取り組んでいます。

また、自治会単位においても、加西ライフナビを利用して、災害対策本部と区長との連絡を想定した安否確認訓練にも取り組んでいます。

■その他の質問事項

- ・ 病院関係
- ・ DX 支援について
- ・ 公共交通関連
- ・ 不登校について



北川 克則 議員
(令和新風加西)

選ばれる公共交通を目指して



問 なっぴ〜号の収支状況は。

答 令和6年度の収支は、運行にかかる費用が5,022万円に対し、収入は運賃収入が282万円、国土交通省による地域の交通確保を目的とした赤字路線に対する運行経費の補助が633万円であり、約4,100万円の赤字となっています。

問 なっぴ〜号の利用者数は。

答 令和6年度の年間利用者数は22,324人で、令和5年度と比較して538人の減少となっています。

います。路線別では、主に北条地区を循環している市街地線の中富線が9,954人、福祉会館線が491人です。北条地区を起終点として市郊外に接続する国正線が2,744人、九会線が4,196人、フラワーセンター線が3,668人、soraかさい線が1,271人です。

問 コミュニティバスの今後の取組は。

答 利用の促進を継続しながら、各路線の便ごとの利用状況を分析し、使いやすい路線となるよう、曜日や時間帯ごとの利用実態に応じた最適な運行ダイヤやルートについて、運行事業者と連携して検討し、収支改善に向けて見直しを図ります。

問 北条鉄道の収支状況は。

答 令和3年度は3,173万円の赤字、令和4年度は2,181

万円の赤字、令和5年度は2,110万円の赤字決算でした。令和6年度は、市内高校生の利用が増えたことにより通学定期が増加し、年間輸送人員は過去最高を更新して39万2,000人となりましたが、長引く物価高や人件費の高騰により費用が増加したため、令和5年度を上回る3,200万円の赤字となりました。

要望 地域公共交通に対する固定概念を捨て、バス運行からの抜本的な変革について検討していただきたい。また、主要な結節点である中富口バス停の早期整備をお願いしたい。

■その他の質問項目

- ・加西市総合運動防災公園基本構想計画について
- ・加西市グローバルセンターの新規の役割について



丸岡 弘満 議員
(改革未来・自民の風)
・加西市民の会

外国人の税金滞納問題について



問 加西市に住む外国人は年々増加し、令和6年度末で1,675人、市の全人口に対する割合は約4%となっている。今や外国人労働者なくしては市の社会経済は成り立たない状況であるが、外国人労働者も日本人と同じく法律に基づいて税金を納める義務がある。外国人滞納者数と金額は。

答 令和6年度末時点の外国人の滞納状況は、住民税（現年分）が88件で約440万円、国民健康保険税（現年分）は25件で約118万円となっています。

問 住民税は1月1日時点で日本に住所があり、前年に一定以上の収入があれば支払い義務が生じる。前年の所得に応じて額が決まり、6月から市が徴収するが、それまでに外国人が帰国してしまうと徴収できない。滞納額は年々増え、市が税金を取り損ねている現状に市民は不満に思っている。外国人滞納者に対する対策は。

答 帰国せず日本に住む外国人については、日本人と同じように資産調査を行い、督促や徴収に努めています。

問 外国人労働者に対して、帰国の際に未徴収分をまとめて支払う一括徴収の利用や本人に代わって支払う納税管理制度があり、市内にはこの制度を利用している雇主、法人企業もある。効果的な徴収対策として、受入先の企

業において日本の税制を正確に分かりやすく情報提供することや、グローバルセンターでのサポートをお願いしたい。

答 受入企業、技能実習生をサポートする監理団体、特定技能者を支援する特定技能登録支援機関等と協力しながらグローバルセンターが関わり、担当部署と連携して制度を説明していきたいと考えます。もちろん外国語でも対応していきます。（市長）議員が指摘されたとおり、1年遅れの課税が問題の根底をなしています。税の負担がしっかりしてこそ本来の多文化共生が実現できると考えます。国・県・市で方策を考えていくべき問題として協議していきたいと思います。



高橋 佐代子 議員
(改革未来・自民の風)
(・加西市民の会)



井上副市長の就任 2 年余りを振り返って

すので、この件については慎重に話を進めていただきたい。

問 就任 2 年余りで、市が直面する課題に対して様々な取組をされたことは理解している。どのように自己評価されるのか。

答 (副市長) 5 段階評価では 3 と評価しています。議員から指摘のあった議会対応や市役所内の全体的な組織のガバナンスが十分でなかったと考えています。

問 議会との信頼関係の構築についての考えは。

答 (副市長) 執行者と議会の信頼関係を構築するには、それぞれの役割を理解し、尊重することが重要であると考えます。議会との調整役としての役割を果たせていない部分もありますので、今後はコミュニケーションを十分交わし、改善したいと思います。見解の相違もあると思いますが、

協力をお願いします。

問 市政の推進に向けて今後どのように取り組むのか。

答 (副市長) 仕事に向き合う姿勢とは、常に地域の意見を頂戴して一緒に仕事を仕上げていくことだと思っています。これからも地域の意見を頂戴しながら、市民のために尽くすという気持ちを忘れず、加西市の発展に取り組んでいきます。

意見 副市長には市長を支えていただき、そして市長には市政運営に邁進していただきたいと思っています。

■その他の質問事項

- ・高齢化施策について
- ・ごみ減量化対策について
- ・クリーンセンターの安全対策・熱中症対策について

問 廃校となった学校跡地を宅地分譲して人口増につなげるとのことだが、売れるとお考えか。

答 (副市長) 不動産業者や住宅メーカーと相談し、やり方によってはニーズがあると聞いています。民間業者の声を聞き、地域の声を反映させながら住宅団地を整備するという方向で考えていきたいと思っています。

意見 私が聞くところでは、そのような答えはもらえなかった。副市長も市長も積極的な方で

閉会中の議会活動報告

1 新病院建設特別委員会 7 月 17 日

令和 7 年 1 月 29 日に答申された「市立加西病院 新病院基本構想・基本計画」及び委員会より提出を要求していた「新病院に係る部門配置計画図」を中心に、オンライン診療や医療体制、新病院の目指す方向性などについて調査を行いました。なお、委員会には医療職の職員にも出席していただきました。

2 総務常任委員会 7 月 29 日

閉会中の所管事務継続調査事項について、委員会から要求していた資料に基づき調査を行いました。市の情報発信の在り方や今後の基金残高の推移、ハラスメント窓口の対応状況、市税の収納・滞納、スクールバスの運行など幅広く質疑が行われ、意見が述べられました。

3 建設経済厚生常任委員会 8 月 12 日

閉会中の所管事務継続調査事項について、委員会から要求していた資料に基づき調査を行いました。タクシー券の利用状況やふるさと納税の見通し、線引き廃止の進捗状況、再エネ開発事業、新病院開業までの収支計画など幅広く質疑が行われ、意見が述べられました。

4 議会運営委員会 7 月 30 日 / 10 月 20 日

議会基本条例第 22 条に基づき、条例の目的が達成されているかどうかについて、条文ごとの達成度や見直し内容を各会派で取りまとめ、検証を行いました。



第2回 加西こども議会

未来をつくるこどもたち

令和7年8月24日（日）、市議会議場で『第2回加西こども議会』を開催しました。こども議員2期生に応募された市内の小学6年生12名が参加し、議会を模擬体験して議会や行政の仕組みを学び、地方自治への関心を育みました。

市のまちづくりや地域の課題など、こども議員ならではの視点やアイデアが盛り込まれた質問に、市議会議員が丁寧に答弁しました。こども議会の議長役は、蓬萊徳乃さん（下里小）、定行夏千花さん（泉小）、橋爪志歩さん（九会小）、岩本夏奈さん（富合小）の4名が務め、しっかりと議事を進めました。

当日行われた質問と答弁の概要を紹介します。



加西市の公債の今後の推移について

1番 橋爪 志歩 議員（九会小）

質問 加西市の歳入予算に占める公債の割合はどのくらいですか。統合中学校や総合運動公園の建設計画により、公債はどのように推移していきますか。

答弁 令和7年度予算の歳入は288億円、公債（市債）は21億6,920万円の7.5%です。泉統合小学校や統合中学校の整備などに費用がかかるため、6年度より約13億円、4.1%増加しています。総合運動公園建設などで今後も増加する見込みですが、収支計画をしっかり立てて事業を行っていきます。



税金の使われ方について

2番 平木 心那 議員（賀茂小）

質問 加西市の市税収入はどれくらいですか。そのうち一番大きく占めている税金は何ですか。また、納められた税金はどのように使われていますか。

答弁 令和5年度の市税収入は70億7,690万円で、一番大きく占めるのは土地や建物などの所有者にかかる固定資産税36億4,529万円で、市税収入の半分以上を超えます。税金は道路や水道、病院、ごみ処理、給食費、困っている人たちの支援など市民が安全安心で快適に生活できるように使われています。



加西市のユニバーサルデザインの取り組みについて

3番 岡本 一華 議員（宇仁小）

質問 年齢や性別、国籍、障がいに関係なく、安全快適な環境を整えることがユニバーサルデザインですが、市内には視覚障がい者向けの信号が少ないと思います。加西市はどのように取り組んでいますか。

答弁 視覚障がい者に優しい信号機の設置は兵庫県公安委員会が認可されるため、設置の要望が続いています。その他、公共施設のスロープや車椅子トイレの設置、市役所窓口の外国語の案内表記、手話や筆談での対応など優しい社会づくりに努めています。



耕作されなくなった農地について 加西統合中学校について

4番 吉田 羽奈 議員（九会小）

質問 農家の高齢化が進んで耕作されない農地が増えていますが、どのようにしようと考えていますか。また、加西統合中学校の通学バスの乗降場所と先生の異動はどのようにになりますか。

答弁 同じ集落の農家が集まり、協力して農業を進める集落営農により、耕作されない農地を生まないよう取り組んでいます。統合中学校のバス通学は自宅から4km以上の生徒を対象に、安全な乗降場所を検討中です。先生は転勤などで調整していきます。



閉校する小学校の跡地活用について

5 番 本岡 心陽 議員 (宇仁小)

質問 泉小学校を除く宇仁、日吉、西在田小学校が閉校した後、どのように活用されますか。みんなが遊べる施設や地元野菜を売るスーパーもいいのでは。

答弁 長年にわたって地域活動の拠点として大切な役割を果たしてきた学校を、地域コミュニティの維持や活性化につながるよう再整備し、次世代に引き継いでいきたいと考えています。野菜直売所、地震や大雨時の指定避難所など地域に合った利用ができるよう、市民の意見も伺いながら検討していきます。



外国人のゴミの出し方に対する取り組みについて

6 番 信田 悠貴 議員 (北条東小)

質問 外国人にとってごみの出し方は複雑で分かりにくく、ゴミが回収されずに地域の人困っているケースもあります。外国人のゴミの出し方についてどのような支援や取組をしていますか。

答弁 加西市では、正しいゴミの出し方を分かりやすく伝えるため、英語、ベトナム語、ポルトガル語の3言語で「家庭ごみ分け方・出し方ガイド」を作成し、外国人に配布しているほか、市のホームページにも掲載して適切なゴミ出しをお願いしています。



加西市で外国人が生活や観光をするうえでのサポート体制について

7 番 蓬萊 徳乃 議員 (下里小)

質問 加西市にはどのくらいの数の外国人が生活されていますか。また、安心して生活したり、観光に訪れてもらえるような取組をされていますか。

答弁 令和7年6月末現在で1,717人の外国人が生活しています。加西市グローバルセンターや国際交流協会では、仕事や生活の相談、日本語教室、学校への通訳の派遣など、安心して生活できるようサポートしています。また、観光で訪れてもらえるよう、多言語観光情報サイトに観光施設を掲載しています。



加西市の防災対策と備ちくされている防災用品、防災費用について

8 番 岩本 夏奈 議員 (富合小)

質問 富合小学校の全校生は141人ですが、学校の備蓄は40人分です。加西市の防災対策や費用、備蓄品、また避難所の安全性について教えてください。

答弁 小学校は災害発生初期の避難に対応する最低限の数を備蓄し、多くの市民が避難する状況では市の備蓄品を振り分けます。避難所は全て耐震基準を満たしています。災害対策費5,845万円は、かさいライフナビによる災害情報配信や備蓄整備を行っています。今後、防災センター整備にも取り組みます。



ペットの災害対策について

9 番 橋本 心生 議員 (賀茂小)

質問 加西市にはペットと一緒に避難できる避難所はありますか。また、ペット用の必要な物資は準備されていますか。

答弁 現状では、動物が苦手な方やアレルギーがある方が避難している可能性があるため、ペットは運動場など屋外でケージ等に入れて避難させ、ペット用の物資は飼い主で準備していただくことになります。ペットは飼い主にとって大切な家族であることから、他市の事例も参考にしながら検討します。



高齢化社会でのゴミ処理について

10 番 定行 夏千花 議員 (泉小)

質問 高齢により歩けない人や、重い荷物が持てないため自分でゴミターミナルに出せない人が増えてくると思いますが、どのような取組をしていますか。

答弁 独り暮らしや高齢者のみの世帯に対して、家に訪問してゴミを収集するサービスを行っており、収集費用は無料です。粗大ごみについても家に訪問して回収するサービスを行っていますが、1回当たり軽トラック1台分、年に2回までの上限があり、処分料金が必要となっています。



学校で出るごみのリサイクルや有効活用について

11 番 馬渡 敦生 議員 (北条小)

質問 加西市の1年間のごみの量とリサイクルの割合は。学校給食の残飯量と出がらしの活用、牛乳パックの再利用は。ペットボトルキャップのその後は。

答弁 令和4年度のごみの総排出量は12,813トン、リサイクル率は18.3%です。令和6年度の学校給食の食べ残しは約13トンです。学校給食のだしのうち、いりこは捨て、昆布は刻んで給食に再利用します。牛乳パックは焼却処分しています。ペットボトルキャップはメーカーで加工、再利用されます。



宇仁小学校の跡地利用について

12 番 高瀬 理子 議員 (宇仁小)

質問 今年で、宇仁小学校は閉校します。閉校した小学校を利用してスーパーを作りたいと思いますが、加西市はどのように考えますか。

答弁 スーパーの誘致には誘客や採算など多くの課題がありますが、交通弱者である高齢者やこどもの目線で捉えたすばらしい提案だと思います。跡地活用について地域の人と共に検討し、多くの利用案が示されていますが、地域活力の維持や向上を担う地区拠点にふさわしいものとしたいと考えています。

市議会トピックス

● 閉会中の委員会開催日程

月 日	時 間	会 議
11月4日(火)	10:00	議会運営委員会

● 令和7年12月 加西市議会定例会の予定

月 日	時 間	会 議
12月2日(火)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議(提案説明等)
12月4日(木)	15:00	発言通告期限(質疑・一般質問)
12月10日(水)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議(質疑・一般質問)
12月11日(木)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議(一般質問)
12月12日(金)	10:00	本会議(予備日)
12月15日(月)	10:00	建設経済厚生常任委員会
	委員会終了後	予算決算常任委員会建設経済厚生分科会
12月16日(火)	10:00	総務常任委員会
	委員会終了後	予算決算常任委員会総務分科会
12月19日(金)	10:00	予算決算常任委員会(全体会)
12月23日(火)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議(委員長報告・討論・採決)

請願・陳情について

請願書・陳情書はいつでも提出できますが、受付日によって審査が次の定例会になることがあります。

12月定例会での取扱いを希望される場合は、令和7年11月21日(金)17時までにご提出ください。

議案に対する意見募集

定例会における議案のうち、市民の関心が高く、市民生活に大きな影響があると思われる条例や事業について、市民の皆様からご意見を募集します。

会期中に直接ご意見を伺うことにより、議論の活性化につなげてまいります。

詳細はQRコードからアクセスしてホームページをご覧ください。



令和8年3月定例会の日程もホームページに掲載していますので、ご覧ください。



表紙写真募集中!

お気に入りの一枚で表紙を飾ってみませんか

募集内容

市内で撮影した行事・風景・まちなみ・自然などの写真

応募資格

加西市に縁のある方(個人に限ります)

応募締切

令和8年1月7日(水)

- ◆ 写真の縦・横は問いません。
- ◆ 掲載は2月1日発行の186号です。
- ◆ デジタルデータでの提供をお願いします。
- ◆ 選考の上、表紙写真を決定します。

【問合せ：議会事務局】

応募方法など詳細はこちら



加西市議会ホームページ

議会の日程や議案の審議結果、これまでに発行された議会だよりや本会議、委員会の映像、会議録を掲載



加西市議会公式X

市議会の活動や情報を発信
アカウント名：加西市議会
URL: https://x.com/kasai_gikai

発行編集 加西市議会
議会だより編集委員会

〒675-2395 加西市北条町横尾1000
[TEL] 0790-42-8790 [FAX] 0790-43-1810
[email] gikai@city.kasai.lg.jp

議会だより編集委員会

委員長 深田 照 明
委員 佐伯 欣 子
委員 西 脇 親

副委員長 北川 克 則
委員 田 井 真 一
委員 橋本 真由美